



はくい (HAKUI)

設置目的

- ① 市民に市議会の活動状況、情報を提供し、
- ② 市民との意思疎通手段を多重化しながら、
- ③ 市民の要望を市政に反映させるとともに、
- ④ 分権時代に向けた市議会の活性化を図る。

# 市議会だより

No.62

発行者／石川県羽咋市議会

編集者／市議会だより編集委員会

住 所／〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地

TEL 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

<http://www.city.hakui.ishikawa.jp>

## 主な内容

一般質問…………… 2

各委員会報告…………… 7

市民の声…………… 8



自然栽培のカブを収穫した子ども達 (菅池町)

## 第4回定例会の概要

平成26年第4回羽咋市議会定例会が6月2日から17日までの16日間開催された。提出された案件は、一般会計補正予算5,617万円など議案3件および報告3件の計6件。初日の提案理由説明で山辺市長は、来年春の北陸新幹線金沢開業による効果を本市に呼び込み、羽咋再生の起爆材とするため、副市長を本部長とする「はくい再生推進本部」を設置したことを報告した。さらに、のと里山海道からの玄関口となる千里浜インター周辺の観光交流拠点整備、JR七尾線からの玄関口となる羽咋駅周辺の整備と世界農業遺産の活用によ

る地域の魅力づくり、余喜小学校管理棟の改築、市計画道路網および用途地域の見直し、滝町地内における県営ほ場整備事業、水防計画等について説明した。10日の質問日では9人の議員が質問に立った。17日の採決では、市長提出議案3件を可決。請願は継続中の2件を含め計7件のうち4件を採択し、議員提出議案として提出し、可決。2件は不採択、1件は継続審査とした。いよいよ羽咋再生が本格化する。議会と執行部が一丸となって、羽咋の発展のために取り組みたい。



北川 真知子 議員

## 要支援者からヘルパーと デイサービスを奪わないで！



栗ノ保育所

### 在宅生活を保障する介護保険サービスの継続を

**【質問】** 介護認定の要支援1・2サービスのうち訪問介護とデイサービスは市町村に移すとしているが、羽咋市では今年度に入り、要支援者の訪問介護が中止になるケースが出ている。政府は、必要な人は引き続き専門的なサービスを受けられるというが、専門的なサービスを必要とする人とそうでない人をどのように分けるのか。

**【答弁】** サービスが必要か否かの基準は、介護保険法の基本理念である自立支援を基本とし、今後国から示されるガイドラインを参考にして検討する。

### 保育士は正規雇用せよ！

**【質問】** 羽咋市は平成26年度、臨時保育士を7人

募集している。大学や専門学校を卒業して保育士の資格を取得した専門職でありながら、なぜ非正規で採用するのか。①保育士は正規職員で採用せよ②臨時保育士の時給を1,000円以上に引き上げよ③諸手当や各種休暇制度は、正規職員と均等待遇にせよ。

**【答弁】** 羽咋市保育所整備運営計画で児童の減少が続く場合には保育所の統廃合を行うとの方針があり、新たな保育士の採用を控えている。

臨時保育士の賃金は、一般事務職より高い時給を設定している。賃金については、石川県の最低賃金の動向を見ながら改定を行うので今後の動向を注視していく。

各種休暇は、雇用期間が6か月を超えない期間の雇用であることから正規職員と同様の休暇制度は難しい。



松永 幸則 議員

## 安心・安全な学校や地域の 実現を目指して



駅周辺の発展の起爆剤として期待される駅東定住促進宅地

### メール配信システムのさらなる導入を

**【質問】** 市長答弁を受けて、羽咋市内の3校がメール配信システムを導入したことに感謝する。残りの学校から導入に向けてアドバイスやサポートを求められた場合、積極的に支援する考えは。

**【答弁】** 羽咋市内の小中学校の残り6校がメール配信システムの導入を現在検討している。今後、メール配信システムの導入に向けての協力依頼があれば、積極的に情報提供などの支援を行ってきたい。

### 駅周辺の将来の前向きなビジョンを示せ

**【質問】** 駅東定住促進宅地は早目、早目に手を打つことが大切。具体的なスケジュールや方針は現在どのようなになっているか。

**【答弁】** 10月1日の販売開始に向けて販売価格や助成制度、販売計画の取りまとめを行っており、決定次第PR活動を開始する予定だ。新聞チラシをはじめ地域情報紙、インターネット検索サイト、鉄道関連施設でのPRなど、さまざまな媒体を活用する。市民の皆様に対しても市広報紙やチラシ等でお知らせする。

#### その他の質問

- ①安心・安全な学校や地域を目指すことについて
- ②環境保全型農業を羽咋の新たな産業にすることについて
- ③駅東宅地の計画について
- ④将来の羽咋市を担う職員像について



寺井 哲也 議員

## 魅力あるまちづくりを！



若者たちの企画

### 若者による市の活性化

**【質問】** 市の活性化を目指し、はくい花火大会の企画など頑張っている若者のやる気を応援するバックアップ体制はあるのか。

**【答弁】** はくい花火大会を広くPRしていくほか、イベント運営の人的援助などを行っていききたい。

また、はくい花火大会を能登一円で開催される能登ふるさと博の協賛事業として位置づけ、資金面などにおいても積極的に支援していく。行政としても、羽咋を元気にしようという若者の活動や頑張りに大いに期待しているところであり、イベントや各種事業の開催などにおいて積極的かつ全庁的に支援していきたい。

### 大雨による通学路の安全・安心

**【質問】** 小中学校の通学路には幾つかの河川がある。大雨による通学路の冠水について、安全配慮はできているのか。特に心配するのは、大雨のたびに通学路が冠水する余喜小学校近くの相川だが、その対応はできているのか。

**【答弁】** 相川をはじめ冠水の危険がある河川については、まず堆積土砂の除去に鋭意努めている。異常降雨時には、学校及び町会や市民の皆様と連携し、児童の安全確保及び水防体制の強化を図る。また、必要な修繕や局部的な改修を実施するとともに、中長期的な河川改修対策にも取り組んでいきたい。

#### その他の質問

①交流人口の拡大について



稲村 信成 議員

## 千里浜 道の駅設置はくれぐれも慎重に!!



千里浜IC入口付近

### 全国の道の駅はほとんどが赤字とか？

**【質問】** 今年春、北陸地区の道の駅は46カ所、石川県は22カ所。全国多くの道の駅が赤字と聞く。最近開場した中能登町の道の駅は大型商業施設の近隣だが、経営も観光拠点づくりも非常に厳しい状況で、町民の重い財政負担となるとの事。北陸での実質の成功事例と、全国での黒字の駅は何%か。また成功事例では駅長を公募している施設が多いと聞く。本市も公募してはどうか。

**【答弁】** 平成25年2月の道の駅連絡会アンケート調査での黒字回答は、北陸：11駅/71対象駅(15%)、全国：304駅/996対象駅(31%)  
《調査の信頼性は未確認との事》

全国の駅長の公募方式が2割程度あり、優秀で強力なリーダーの公募も推進委員会で、運営主体

や経営方針ともに議論していきたい。

### もっと障害者福祉への関心を！

**【質問】** 市の身体障害者福祉協議会への活動支援金は、平成26年度年間9万6千円：会員480名・年200円/人。本協議会には様々な障害者団体が加盟している。弱者に優しい町づくりの為にも支援の増額を。能登各地区での補助金額、会員数等を問う。

**【答弁】** 七尾市:80万円・1,951円/人、志賀町:34万円・1,942円/人、宝達志水町:33万円・2,660円/人。今後も人に優しいまちづくりにつながるよう身体障害者福祉協議会の活動を支援して行く。



大塚 幸男 議員

## 若年女性激減を止め、 地域消滅危機を打破！



広大な滝町耕作放棄田

### 千里浜インター周辺観光交流拠点整備構想

【質問】拠点施設となる道の駅は、先発組のほとんどが経営は厳しく、後発の羽咋市には新たな特徴付けや魅力づくりが求められる。本市の浮沈をかけた大プロジェクトのスタートであるが、駅周辺整備や若者向け本格的住宅団地整備など、二の矢、三の矢が控えており、全速力で前へ進め。

本市の観光は、まず千里浜インターに降りてもらふことから始まる。能登の玄関口や世界農業遺産認定地域の入り口でもあり、ドライブウェイが通行止めでも、その代替え道路を整備するなど、千里浜インターに降りてもらふ工夫をせよ。

【答弁】観光交流拠点整備は、スピード感を持って、羽咋市にしかないオンリーワンで魅力あふれる施設整備や経営力の高い施設運営に取り組む。全国や世界に発信する気概を持って物販や情報

発信など特徴ある施設運営を目指す。

### 滝町耕作放棄田の県営ほ場整備事業

【質問】長年の懸案事項に目処がついたようだが、今後のモデルケースとして注目されており、地元土地改良区、地権者、耕作者、JA、県、市など関係者の調整経過を説明せよ。

太陽光発電に取り組むが、土地取得や出資内容など市やファンドの具体的支援内容を示せ。

【答弁】県が中心となって進めてきており、太陽光発電施設も含め、事業費負担、JAアグリと地権者の関係など、今後、関係機関と協議していく。

#### その他の質問

- ①土曜授業の取組みと全国学力テストの成績公表



櫻井 英一 議員

## 新教育委員長、 新教育長に抱負を聞く



井上新教育委員長 北山新教育長

### 井上教育委員長、北山教育長就任にあたっての抱負

【質問】本市の教育行政にどのように取り組まれるのか。就任にあたって、お二人から抱負を聞く。

【井上教育委員長答弁】教育委員会としては、羽咋教育ビジョンに掲げた内容を確実に実行に移し、未来を拓く心豊かな羽咋っ子の育成に全力で取り組みたい。また教育委員長としては、これまでの経験を生かして、羽咋市の教育充実のために、教育長ともしっかりと連携をしながら精一杯努めたい。

【北山教育長答弁】今日的課題を踏まえ、適切な指導による児童生徒のさらなる成長、安心、安全を担保できる施設・設備、生涯教育やスポーツの振興、文化財の保護及び活用など、多くの課題が山積している。教育委員会2課2室の皆様と、よ

り良いものを市民の皆様提供できるよう、真摯に取り組むたい。

### 公共施設等の適切な管理

【質問】厳しい財政状況が続く中で、公共施設等総合管理計画の策定にどのような方針で取り組み、いつ頃を目途に策定するのか。

【答弁】公共施設等総合管理計画の策定については、中長期的な視点に立って施設の安全確保と機能の維持、財政負担の軽減を図るため、国の指針に基づき調査・研究を行い、平成28年度を目途に策定を行っていききたい。

#### その他の質問

- ①空き家の適正管理と有効活用について



山本 泰夫 議員

## 都市整備計画を示せ



先端医学薬学研究センター

### JR羽咋駅周辺整備の考え方を

【質問】羽咋の玄関口として、交流賑わい、利便性が問われる駅周辺は、商業地化すべき地域である。長者川の改修事業、トーカマート跡地の整備、商店街活性化のための基本的方針を示したプランニングを先にすべきである。駅東定住促進住宅の造成事業費、販売予定価格並びに駅周辺環境整備の考え方を示せ。

【答弁】駅周辺の優位性を生かして、交流、定住、賑わい、利便性の向上を図るよう整備を進める。長者川は、整備構想の中で検討する。トーカマート跡地は検討課題とする。商店街活性化策は、空店舗対策や砂像で飾る商店事業等、商店街と連携をとる。駅西側は、観光誘客による交流エリア。駅東側は、通勤通学者等の利便性や快適な住環境の向上に取り組む。造成事業費は、9,600万円であ

ある。販売予定価格は、市場動向を踏まえ助成制度や価格設定等を取りまとめている。

### 先端医学薬学研究センターの今後の活用は

【質問】サイクロトロンで生成したポジトロン核種から自動合成装置より様々な生理活性物質と標識したPET薬剤の合成を行い、ガン診断、脳や心臓、グルコース代謝の機能診断や新薬の研究開発が行われてきた。施設の活用、センター周辺の地域整備の考え方を。

【答弁】財団の役員会で方向性が議論されている。市としては、施設、周辺整備について検討課題である。

#### その他の質問

- ① 県営ほ場整備事業について
- ② 観光交流拠点整備について



浜名 等 議員

## 千里浜インター付近の交通渋滞を解消せよ！



渋滞している千里浜インター付近

### 市道羽咋3号線からの右折乗り入れ対策は

【質問】里山海道の無料化により、ユーフォリア千里浜方面から千里浜インターへの右折乗り入れが、困難な状況となっている。信号機の時間調整や常時左折等の対策を講じ、少しでも早く交通渋滞を解消せよ。

【答弁】信号機の新設が考えられるが、千里浜インターと近接しており実施は難しい。道路管理者の県や警察と現状を調査し、対策を協議している。

### 女性防災士の育成を推進せよ

【質問】防災活動の中には、女性の目線を必要とする活動がある。特に避難所生活を想定する場合には女性の目線が重要であり、女性防災士の育成

が課題になる。羽咋市の地域防災計画の中にも女性防災士の育成や女性の参画促進をうたっているが、今後どのように取り組むのか。

【答弁】現在、本市の防災士51名のうち女性は1名という状況である。今後は、女性防災士の割合が1割程度になることを目標として、育成していく予定である。

#### その他の質問

- ① 東的場地内の県道整備について
- ② はまなす団地付近の信号機設置・冠水対策について
- ③ 市有林の作業道整備について



浅野 俊二 議員

## 「はくい」の浮上は今だ。 決断を！



柴垣海岸

### 道の駅と周辺整備を急げ

**【質問】** 議会の特別委員会と推進委員会との関係や位置づけ、羽咋市観光振興ビジョンでは道の駅や足湯をつくれと提案されているが、観光協会長の考えとはベクトルが合っていない。同じ市内にしているのはいかがなものか。他の団体も市内に入れてほしい。不平等ではないのか。道の駅は建物に金をかけた所は失敗している。無農薬の野菜やカキ貝等新鮮な鮮度の高いものや特色を生かしたり、すばらしい経営者も必要。特にホテルゆ華の周辺の道の駅建設とレストハウスまでは護岸堤上に補充道の新設、レストハウス周辺に新千里浜北インターの新設と砂像の設置を提案する。

**【答弁】** 推進委員会の基本構想案は特別委員会に報告し意見を聞き、さらに市民の声も聞く。指摘のとおり道の駅を箱物ではなく、他の観光施設と連携し、交流人口の拡大を面的に進める。県・財

産区の連携強化が必要である。積極的にインター付近の開発を推進する。

### 柴垣海岸の元気を取りもどせ。

**【質問】** ①海水浴場の再設置について市としても協力を②護岸工事を急げ。危険な状況だ③長手島進入道路の整備を急げ。タンクローリー等大型車が渡れない④海岸の積極的清掃を。

**【答弁】** ①海水浴場の再開に向けて要望があれば協力する②2億の資金が必要であり、1期工事として盛り土法で本格工事が始まるまで対策が立てられないか県と相談している③進入道路については、地元の意見を聞き県とも相談し整備を急ぐ④漂着ゴミは今年度1回目6月9日から3月末までの約6ヶ月間実施し、地元やボランティアに協力を求める。ビーチクリーナーについては、県へ要請する。

## 平成26年 第4回定例会 6月議会

### ◇平成26年度一般会計補正予算を議決

平成26年度一般会計補正予算など議案3件を原案どおり可決した。請願7件のうち、継続審査となっていた「米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める請願」を賛成多数で採択し、「TPP交渉の内容開示等を求める請願」については、継続審査とした。追加議案では、議員提出議案第6号「身体障害者・児の補装具費支給制度の充実を求める意見書」など4件を原案どおり可決した。

### ◇議員提出議案の審査結果

議案番号	件名	議決年月日	結果
議員提出議案第4号	教育予算の拡充を求める意見書の提出について	H26.6.17	原案可決
議員提出議案第5号	国会に憲法改正の早期実現を求める意見書の提出について	H26.6.17	原案可決
議員提出議案第6号	身体障害者・児の補装具費支給制度の充実を求める意見書の提出について	H26.6.17	原案可決
議員提出議案第7号	米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める意見書の提出について	H26.6.17	原案可決

### ◇請願の審査結果

請願番号	件名	議決年月日	結果
請願第4号	国の教育予算の拡充を求める意見書提出方の請願	H26.6.17	採 択
請願第5号	「消費税増税に反対する意見書」の提出を求める請願	H26.6.17	不採 択
請願第6号	「海外で戦争する国」にする集団的自衛権の行使容認に反対する意見書を求める請願	H26.6.17	不採 択
請願第7号	「国会に憲法改正の早期実現を求める意見書」の提出を求める請願	H26.6.17	採 択
請願第8号	「身体障害者・児の補装具費支給制度の充実を求める意見書」の提出を求める請願	H26.6.17	採 択
継続審査請願第2号	TPP交渉の内容開示等を求める請願	H26.6.17	継続審査
継続審査請願第3号	米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める請願	H26.6.17	採 択

### ◇市長提出議案の審査結果

請願番号	件名	議決年月日	結果
市長提出議案第29号	平成26年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)	H26.6.17	原案可決
市長提出議案第30号	羽咋市医療費の助成に関する条例の一部改正について	H26.6.17	原案可決
市長提出議案第31号	市営土地改良事業の施行について	H26.6.17	原案可決

## 総務文教常任委員会報告

当委員会に付託された案件は、議案第29号「平成26年度羽咋市一般会計補正予算第2号」中、当委員会所管分など議案1件及び請願4件。慎重に審議を行った結果、議案1件は全会一致で可決した。

請願4件について、請願第4号「国の教育予算の拡充を求める意見書提出方の請願」については、全会一致をもって原案のとおり採択した。

請願第5号「消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願」については、賛成少数により不採択とした。

請願第6号「海外で戦争する国にする集団的自衛権の行使容認に反対する意見書を求める請願」については、賛成少数により不採択とした。

請願第7号「国会に憲法改正の早期実現を求める意見書の提出を求める請願」については、賛成多数により採択した。

また、当委員会に送付された陳情1件については、聞き置いた。

審査の過程での主な質疑・要望は以下のとおり。

**【質問】** 海岸に漂着したゴミ処理について、冬場の風により海岸だけでなく、羽咋川の河川敷にも漂着ゴミが溜まり、地元は対応に苦慮している。河川への漂着ゴミ処理の対応もできないか。

**【答弁】** 地元の要望に応じ除去を行っているが、今後も河川管理者と協議して対応していきたい。

**【要望】** 県管理の羽咋川や海岸線の背後地、滝、柴垣海岸の自転車道路沿いに漂着したゴミ処理の対応を、県にお願いしてほしいと要望があった。

付託案件以外のその他として、教育委員の欠員、庁内外のパソコン更新の状況、教員の加配減の内容、観光交流拠点施設の整備などについての質問があった。

## 産業厚生常任委員会報告

当委員会で付託された案件は、議案第29号「平成26年度羽咋市一般会計補正予算第2号」中、当委員会所管分など議案3件、請願3件。慎重に審査を行った結果、議案3件については全会一致をもって原案のとおり可決した。請願3件のうち、請願第8号「身体障害者・児の補装具費支給制度の充実を求める意見書の提出を求める請願」については、全会一致で採択した。3月定例会から継続審査となっている請願第2号「TPP交渉の内容開示等を求める請願」については、国の交渉内容等を慎重に見守る必要があることから、今一度、全会一致で継続審査すべきものとした。同じく継続審査となっている請願第3号「米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める請願」については、賛成多数により採択した。審査過程での主な質疑・要望は以下のとおり。

**【質問】** 国の「高齢者の就業機会拡大事業」の採択を受け、本市シルバー人材センターへ事業を委託するとのことであるが、具体的な事業内容は何か。

**【答弁】** 営業経験を持つ者をシルバー人材センターが新規に雇用し、その就業者が官公庁や民間企業を訪問し、シルバー人材センター事業の就業確保に結び付く営業活動等を行うものである。

**【質問】** 農村漁村活性化プロジェクト支援事業において、粟生町地区内に農業用井戸を増設するため1,800万円の予算を計上しているが、既存の井戸を活用するのではなく、新規に設置するのか。

**【答弁】** 井戸は新規に設置するが、水中ポンプは既存のものを活用する。

**【質問】** 医療費の助成に関する条例の一部改正において、子ども医療費の助成対象年齢を拡大するものであるが、拡大された対象者には千円の自己負担が伴う条例となっている。近い将来、自己負担千円を無くすことはできないか。

**【答弁】** 子ども医療費の助成については、本市の財政事情を考慮しながら段階的に拡充を行ってきた。今年度は拡大した年齢層に係る医療費の推移を見守りたい。今後、適当な時期に子ども医療費完全無料化が実現できるよう、鋭意努力したい。

# 市民の声

## 新幹線開業は、交流人口拡大に(長期)につながるか!

A.K (大川町・70歳代・男性)

北陸新幹線の開業に向かい、能登への交流人口の拡大に期待が高まっています。羽咋市でも千里浜インター周辺の施設整備が話題となっています。ことは市民の税金が投入される事業です。

道の駅構想もあるようですが、運営はどこも苦戦していると言われていています。道の駅をつくるなら、羽咋ならではの特色と魅力あるものでなければ、将来に負の遺産を残すことになりかねません。観光客はもちろんですが、市民に喜ばれ支持納得できる様、充分論議と検討を重ねていただきたい。

## 議会を傍聴しませんか!

S.I (若草町・60歳代・男性)

6月16日の午前の市議会を傍聴しました。わたしは、時々傍聴しますが、いつも席に座るまで緊張します。午前の4人の質問者は、新人を含めてわりと新しい方々で新鮮で話も上手でした。

傍聴すると市のいろいろな事が文字で読むより、生の声でしかも議場の雰囲気もわかるのでとてもよいと思います。午後の5人の議員さんの質問も聞きたく思いましたが、用事があったのでできませんでした。

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対しての感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定例会は9月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、

録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

### 会議録、閲覧できます

市議会だよりに掲載されている質疑・質問は、議会で発言された内容の一部です。定例会の内容は、会議録にすべて記載されています。詳しくは、図書館、議会事務局、公民館で会議録をご覧ください。市のホームページにも掲載しています。

なお、平成26年6月議会の会議録は、7月上旬に閲覧できる予定です。

## 編集後記

産業厚生常任委員会の行政視察(5/19~21)に初めて参加させていただきました。島根県松江市では、観光事業を通して地域の活性化に貢献しているNPO法人「松江ツーリズム研究会」を、同県江津市では、コミュニティビジネス創業支援事業で若者のUターン・Iターンを促進するNPO法人「てごねっと石見」を視察しました。人口減少や少子高齢化、働く場の確保など地方の自治体は同じ悩みを抱えています。その中で、何とか町を活性化したいと頑張っているNPO法人の理事長さんの熱い思いにふれ、行政と地域の人たちが同じテーブルについて議論しあうことで取り組みの成果があがっていることなどを学びました。岡山県玉野市では、デマンドタクシー・コミュニティバスを組み合わせた地域交通システムについて説明を受け、システム導入に際し徹底的に住民のニーズ調査を実施していることに感銘を受けました。

視察で学んだことを、議会質問や今後の委員会活動に活かして行きたいと思います。(北川真知子)

議会だより編集委員会  
(☎0767-22-7160)

委員長	高田 甚哉
副委員長	寺井 哲也
委員	松永 幸則
	浜名 等
	北川真知子